2025.5.30 作成　Ver.1.0

京都大学医学部附属病院薬剤部において実施している臨床研究について

1．　研究の名称

　薬学実務実習生を対象とした指導者養成用吸入動画の教育効果の検証

2．　倫理審査と許可

　京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究機関の長の許可を受けて実施しています。

3．　研究機関の名称・研究責任者の氏名

　京都大学医学部附属病院薬剤部　　教授・薬剤部長　寺田 智祐

4．　研究の目的・意義

　本研究では、薬剤部にて指導者養成用の吸入動画を作成し、薬学実務実習生に動画を使用した教育を行うことで、その教育効果を検証することを目的としています。本研究成果は、患者に実際に吸入指導を行う薬局薬剤師や病院薬剤師への教育にも応用でき、吸入指導に関する教育の標準化に資するものとなり、より効果的な薬剤師教育の実践につながるものと考えています。

5．　研究実施期間

　研究機関の長の実施許可日～2026年9月30日までを予定しています。

6．　対象となる情報の取得期間

　2024年度～2025年度に京都大学医学部附属病院薬剤部にて薬学実務実習を受講した薬学生を対象とします。

7．　試料・情報の利用目的・利用方法

　研究を行うにあたっては、個人情報の取り扱いに細心の注意を払い、研究以外の目的でこれらの情報を用いることはありません。また得られた結果は個人が特定できないような形で学会や論文等の手段によって広く公開する予定です。

8．　利用または提供する試料・情報の項目

　事前アンケートおよび事後アンケートを行い、以下の項目について調査を行います。

・薬局実習における吸入指導の経験
・吸入指導の印象
・吸入指導の理解度

　吸入指導の際に、説明が必要な項目を適切に説明できたか、模擬患者の演じる不適切な吸入手

技に対して、的確に指摘できたかどうかの評価表。

9．　利用または提供を開始する予定日

研究機関の長の実施許可日

10．当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称および研究責任者の職名・氏名

なし

11．試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称

京都大学医学部附属病院薬剤部　　副薬剤部長　津田 真弘

12．研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること及びその方法

ご自身の試料・情報を研究に利用されたくない方は、連絡先までその旨お知らせ頂ければ、解析対象から削除します。

13．他の研究対象者等の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内での研究に関する資料の入手・閲覧する方法

詳しい情報をお知りになりたい方は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で本研究に関する資料を入手・閲覧することが可能ですので、下記連絡先までお問い合わせ下さい。

14．研究資金・利益相反

本研究は、薬剤部の運営費により実施し、特定の企業からの資金提供を受けておりません。利益相反については、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規定」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査されています。

15．研究対象者およびその関係者からの求めや相談等への対応方法

1）　研究課題ごとの相談窓口

京都大学医学部附属病院薬剤部（担当：津田 真弘）

電話：075-751-3581　　E-mail：tsudamasa@kuhp.kyoto-u.ac.jp

2）　京都大学の相談窓口

京都大学医学部附属病院　臨床研究相談窓口

電話：075-751-4748　　E-mail： ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp